

□議員名：山田伸幸

## 1 施政方針について

論点	カタカナ語の多用によって、市民から「何のことか分からない」と言われている。市民にわかりやすくすべきではないのか。
回答	片仮名語の使用については、必要に応じて注釈をつけるなどわかりやすい説明に努めてまいりたい。

論点	市の魅力発信について言及しているが、山陽小野田市ならではの魅力とは何か。
回答	市内外の皆様に対して、最も伝えなければならない魅力は住みよさであり、本市にはそれを構成するさまざまな要素や資源がある。 スマイルキッズに代表される充実した子育て環境、まちの活力の面では、県内でも有数の産業集積を誇り、薬学部が開設した山口東京理科大学との連携による新産業創出等のポテンシャルも秘めている。 現代ガラス展、レノファ山口の選手と日常的に触れ合える。自然環境の良さも魅力である。

## 2 青果市場の正常化について

論点	青果市場を運営する会社の社長が条例を守らないことや、役員会の決定もなく裁判を起こすなど問題がある。社長の処遇はどうするか。
回答	問題点はすべて是正している。

論点	税理士による会計の監査がおこなわれたがその結果はどうなったか。昨年9月の役員会で決定し、実際に始まったのが11月末で2ヶ月間も放置されてきて問題があると考えます。
回答	中間報告があり若干問題が見受けられた。

論点	経営状態が悪いのに、この間に社長の役員報酬が引き上げられているが、このようなことが許されるのか。
回答	5年間で264万円の引き上げがおこなわれており、解せないと感じている。